資料４

横浜若葉台の概要

横浜若葉台は、丘陵地の緑や生態系を保全しながら、分離された歩車道や高層住宅、都市の利便機能を計画的に配置した郊外型市街地の理想形として県住宅供給公社により計画・開発され、若葉台まちづくりセンターによる統括的な住宅の管理や運営が行われてきました。地域では、様々な組織や住民グループが相互に連携し、自らの手でまちづくりを進めており、他では類をみない先進的なエリアマネジメントを展開しています。

若葉台団地の特徴 https://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/shokai/SDGs/wakabadaimiryoku.html

■SDGs未来都市の実現に向けた大規模団地再生事業 https://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/shokai/SDGs/asahi-x-sdgs.html#BF0E2

横浜市内の大規模団地において人口減少や少子高齢化に伴う課題が顕在化する中で、旭区ではそれらに対応するため、「地域や行政、企業等との協働のまちづくり」を進めてきました。

若葉台団地では、まちづくりの推進組織の立上げや、県公社・まちづくりセンターとの３者協定による事務局機能の強化、「SDGs若葉台フロント」を通じた企業や大学による社会実験の誘致などを中心に、様々なパートナーシップによる未来志向のまちづくりを実践しました。

企業連携によりオンデマンドバスの実証実験を４回実施

WHOの人材育成プログラム（健康な高齢化に関するリーダーコース）に若葉台が選ばれる

【まちの将来像】地域資源を活用し、外部の主体も参画する「開かれた拠点団地」として発展するまち

それぞれの取組の詳細は、以下のページをご覧ください。

買取再販事業を活用した子育て世帯の流入促進 https://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/kurashi/machizukuri_kankyo/machizukuri/w-danchisaiseijigyo.html

企業連携について（SDGs若葉台フロントとは） https://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/shokai/SDGs/asahi-x-sdgs.html#F9524

■その他若葉台団地に関する情報

若葉台連合自治会 http://blog.livedoor.jp/wakaba_rengo/

若葉台スポーツ・文化クラブ（通称：VOSC(ボスク)） http://wakabadaivosc.sweethome.jp/

「横浜若葉台」取組み紹介動画 https://www.youtube.com/watch?v=R1jQcI1Y4U0

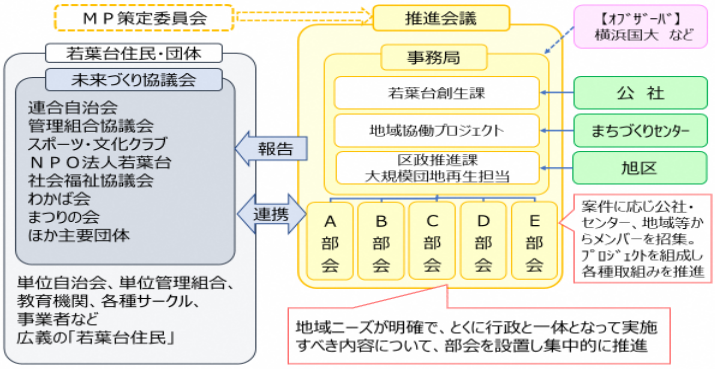
高齢化対策について（若葉台・健康とくらしの調査・報告書【概要版】） http://www.danchimirai.com/pdf/w_health.pdf

【活発な住民活動】

年中行事と参加人数

４月 桜まつり（約500人）
５月 鯉のぼり＆みんな集まれ（約500人）
６月 高齢者交流会（約500人）
７月 夏まつり（約３万５千人）
10月 合同防災訓練（約２千人）
大運動会（約1.3千人）
11月 文化祭（約5.2千人）
12月 キャンドルナイト（約500人）
１月 正月マラソン大会・どんど焼き（約600人）

【まちづくりの推進体制】みらいづくりプランのマネジメント体制



【まちの概要】■人口13,596人、世帯数6,715世帯（令和３年３月31日現在） ■高い高齢化率にもかかわらず要介護認定率が低く、元気なお年寄りが住むまちとして、全国的にも関心を持たれている。65歳以上の高齢化率52.5%（全国平均28.9%）、要介護認定率13.3%（全国平均19.1%） ■開発状況 □時期：昭和54年着手、2019年で入居40周年 □住戸：14階を中心にした75棟の中高層住宅団地 分譲5,186戸（多様な間取り）、賃貸790戸（バリアフリー化）、高齢者住宅326戸 ■店舗：量販店、専門店等47店舗 ■施設 □スポーツ施設：野球場、体育館、スポーツジムなど約10箇所 □公園10箇所、計14.8ha □歩車道分離 ■設置者：神奈川県住宅供給公社（団地再生事業） ■若葉台まちづくりセンター（マンション・駐車場管理、商店街運営管理、不動産売買・賃貸仲介、住宅リフォーム、専有部サービス等） ■活動団体：NPO法人若葉台スポーツ・文化クラブ（利用者数年間述べ約190,000人）、子育てや高齢者、障がい者など様々な分野の６施設を運営するNPO法人若葉台 、交通支援を行うNPO法人２団体（NPO法人あさひ、NPO法人「いっぱい」若葉台事業所のこのこの会）、コミュニティ・オフィス春（WEBマガジン「若葉だい家族」、子育て情報紙「Ｈａｒｕからはじまる」の発行）、子育てをテーマとした活動を多数実施（プレイパーク、育児支援イベント「わいわい広場」、見守り付きのキッズルーム「わかさぽ」、多世代交流「みんなあつまれ」） ■管理組合（100年マンションプロジェクト） ■高いアンケート回収率：29年度実施「健康とくらしのアンケート」の回収率８割以上 ■2025年問題を見据えた旭区大規模団地再生モデル構築事業：人口減少・高齢化が進行し、様々な課題が顕在化している大規模団地（旭区内４つが対象）において、地域住民や事業者、大学、行政等が協働するまちづくり。平成29年度着手。

この資料は横浜若葉台への理解を深めていただくことを目的として、地域から寄せられた情報をもとに構成しています（令和３年３月時点）。